阪急 トレインビジョン

お問い合わせは こちらを クリック

2022/12/12

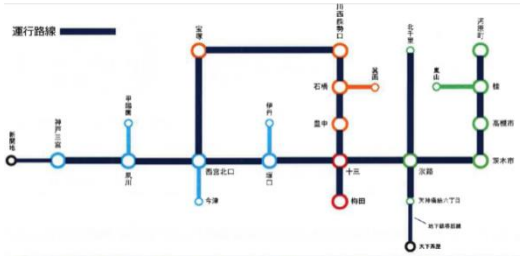
KESION

掲出両数・面数	ロール	サイズ	秒数/枠	放映期間	掲出料金（税別）
<2画面タイプ> 神戸線・今津線 宝塚線 京都線・千里線 24編成（192両　576面）	販売枠15秒×6枠＝90秒 <内訳> **販売枠：90秒** 阪急業務枠：210秒 天気予報：21秒 ニュース：120秒 計441秒（7分21秒）	15インチ 16：9 or 4：3	15秒/1枠	（前半）毎月1日～15日 or （後半）毎月16日～月末	1,400,000円
			15秒/2枠	（前半）毎月1日～15日 or （後半）毎月16日～月末	2,520,000円
<ワイド画面タイプ> 神戸線・今津線 宝塚線 京都線・千里線 61編成（482両　1,446面）	販売枠15秒×6枠＝90秒 <内訳> **販売枠：90秒** 阪急業務枠：90秒 天気予報：22.5秒 ニュース：22.5秒 計225秒（3分45秒） ＋ 停車駅案内時間		15秒/1枠	1ヵ月	2,520,000円
				6ヵ月	12,000,000円
				12ヵ月	22,000,000円

●阪急による意匠審査が必要です。
●納品期限：**前半・後半共に、放映月前月の9日16時迄に完全データ入稿（休日の場合は前営業日）**
※上記期日迄に完全データ入稿されない場合は、放映できなくなりますのでご注意ください。
また、事前テスト放映ができないため、入稿仕様の不備は事前に確認しかねます。
必ず入稿仕様通り制作いただくようお願い致します。
●申込方法：掲出開始日の6ヶ月前第1営業日、AM11時申込・抽選　その後先着順
※お申込後のキャンセルは出来ません。
以降空き枠については、第3営業日9時～先着受付。
●その他：・2枠以上申込みの場合、30秒・45秒・60秒素材の放映も可能です。
ただし、同じ動画素材の連続放映は不可となり、
15秒素材を複数枠分放映や30秒素材を2枠放映の場合は、動画素材は離して放映となります。
・素材のつなぎ合わせや特殊放映・掲出期間中の動画差替え・撤去等は全て不可となります。
・阪急グループとの競合企業に関しては、事前にクライアント審査が必要となります。
・音声出力はございません。動画・静止画いずれも放送可能。
・放映期間中の車両都合・車両事故・運行スケジュール・特別列車運行による一部放映支障や
システムトラブルなどにより、一部放映支障が生じた場合も払い戻しはございませんのでご了承ください。

<2画面タイプ>

<ワイド画面タイプ>



路線	編成数（車両数）	面数
神戸線・今津線	31編成（242両）	1両3面×242両＝726面
宝塚線	19編成（152両）	1両3面×152両＝456面
京都線・千里線	30編成（240両）	1両3面×240両＝720面
合計	80編成（634両）	1,902面

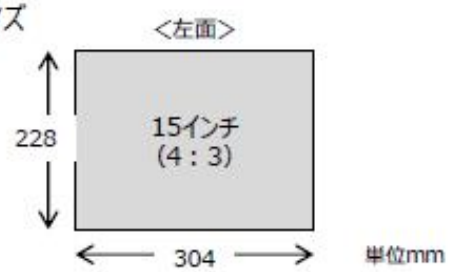
阪急 トレインビジョン

現行の2画面タイプ

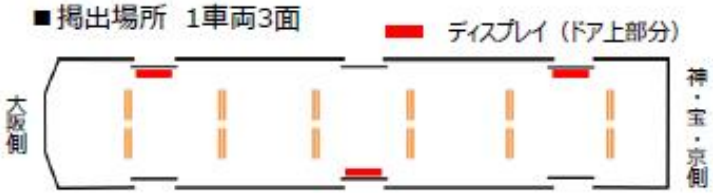
■現行の9000系・9300系、7000系・7300系

<左>広告（常時放映）・<右>運行情報

■広告面サイズ



■掲出場所　1車両3面



＋

2020年10月
放映分から追加

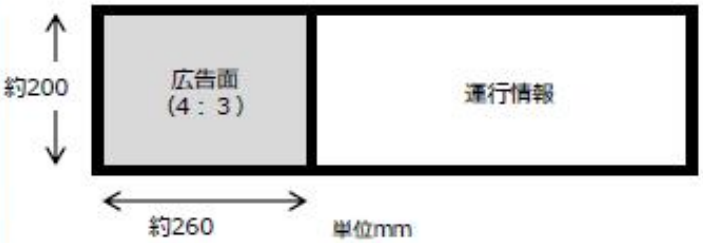
ワイド画面タイプ

■1000系・1300系

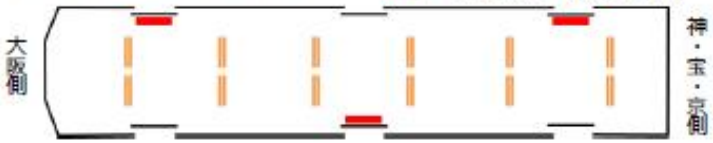
・走行時のみ運行情報と広告用画面（4:3）に2分割
・停車駅接近時、駅停車時は停車駅案内などを全画面放映

■広告面サイズ

全画面：32インチハーフ



■掲出場所　1車両3面



阪急 トレインビジョン

現行の2画面タイプ

★販売枠15秒×6枠＝90秒

<ロール内訳>

販売枠（6枠）	**90秒**
業務枠（14枠）	210秒
天気予報	21秒
ニュース	120秒
計441秒（7分21秒）	

441秒（7分21秒）ロール

販売枠 15秒×6	業務枠 15秒×14	天気	ニュース
90秒	210秒	21秒	120秒

※販売枠に申込みがない場合は、業務枠が放映されます。

ワイド画面タイプ

2020年10月放映分から追加

★販売枠15秒×6枠＝90秒

<基本ロール内訳>

販売枠（6枠）	**90秒**
業務枠（6枠）	90秒
天気予報	22.5秒（7.5秒×3）
ニュース	22.5秒（7.5秒×3）
計225秒（3分45秒）	
＋停車駅案内時間	

★基本、4素材放映後、天気予報・ニュースが放映されます。

※停車駅接近時、駅停車時は停車駅案内などを全画面放映（割り込み）

225秒（3分45秒）＋停車駅案内時間

販売枠 15秒×4	天気	ニュース	販売 15秒×2	業務 15秒×2	天気	ニュース	業務枠 15秒×4	天気	ニュース
60秒	15秒		60秒		15秒		60秒	15秒	

※上記図は放映素材がすべて15秒の場合の基本ロール構成です。
30秒の素材が放映される場合は、ロール構成が変わります。
※販売枠に申込みがない場合は、業務枠が放映されます。

阪急 トレインビジョン　入稿仕様

動画素材仕様					画面表示について ※下記図参照
解像度（pixel）	拡張子（ファイル形式）	映像エンコードビットレート	フレームレート	ストリームタイプ	
アスペクト比 【16：9】 W1,280×H720 W1,920×H1,080（推奨） 【4：3】 W640×H480 W1,024×H768（推奨）	.wmv　.mp4　.mov	CBR(固定ビットレート) 12M bps以下	30fps	※wmvの場合 Windows Media Video 9	**※入稿データは阪急にて配信フォーマットに再エンコードされます。** 上記過程において基準を満たさない場合、再入稿をお願いすることがあります。 ※16：9の場合、上下に黒帯が入ります。
静止画素材仕様					<2画面タイプ車両について> ※16:9 の場合、画像端の左右各10%、4:3の場合、画像端の上下左右10%の領域はセーフティ領域外となりますので文字等を配置しないようにお願いいたします。 ※セーフティ領域外も絵柄を延ばして作成してください。
解像度（pixel）	拡張子(ファイル形式)	カラーモード	解像度	――――	
アスペクト比 【16：9】 W1,280×H720 W1,920×H1,080（推奨） 【4：3】 W640×H480 W1,024×H768（推奨）	.jpg　.png　.bmp	ＲＧＢ形式	72dpiを 最大とする		

※2画面タイプ車両の場合（ワイド画面タイプにはセーフティ領域はありません）

16:9表示

セーフティ領域
（90%）

4:3表示

※放映画像は
イメージです